

私はなぜ、木を植え続けるのか。
85歳の植物生態学者が語る熱きいのちの物語

宮脇 昭
『森の力 植物生態学者の理論と実践』

講談社現代新書から2013年4月19日刊行決定！



いままで植えてきた木の数、**4000万本以上**。
85歳のいまでも、毎日のように植樹のため、世界中を飛び回る。
なぜ彼はそこまでして木を植え続けるのか？
そこには学者としての**揺るぎない確信**と強い**使命感**があった。

貧乏旅行を続けながら、ひらすら**現場・現場・現場**に明け暮れた若き日々。
見えないものを見る力を養ったドイツでの修業時代。
日本中の仲間と**日本の森の実態と可能性**を探った10年間。
そして、行政や業界から反発されながら賛同者を増やし、
「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」へ。

つねに真剣、信念をもって仕事に打ち込む一科学者が、いままでの人生を振り返りながら、
森と自然、そして人間への自らの考え方、思いを語る決定版、
新書サイズでここに誕生！

体裁：新書判
予価：777円

○本書の内容問い合わせ先
講談社 現代新書出版部・部長 田中浩史
TEL 03-5395-3521
h-tanaka@kodansha.co.jp

○本書の販売問い合わせ先
講談社 書籍第三販売部 赤岩一郎
TEL 03-5395-5817
i-akaiwa@kodansha.co.jp